VPD54HVF

ワンケーブルバリフォーカルドームカメラ　取扱説明書

安全にお使いいただくために

ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防ぐ為の事項を示します。 ご使用の前に必ずお読みください。

警告　人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 設置する前に必ず本機器の電源をOFFにしてください。
- 製品の中に水やコーヒーなどの液体が入らないようにしてください。
- 電源ケーブルを無理に曲げたり、製品の上に重量物をのせたりしないでください。
- 機器の設置時や設置後は、機器の設置場所を清浄に保ち、埃などが付かないようにしてください。
- 湿気や埃、煤などが多い場所に設置しないでください。
- 本機器の内部には高電圧部分があります。絶対に分解、修理、改造をしないでください。
- 湿気の多い棚やテーブル、老朽化したケーブルタップや電源コードなど、作業上で起こりうる危険を事前に十分に検証してください。万一問題が発生した場合は、必ず製品をご購入した販売店にご相談ください。
- 重畳端子などが機器の背面に突き出ているので、壁に近づけ過ぎるとケーブルが破損する恐れがあります。

注意　人が障害を負う、あるいは物的障害を生じる可能性が想定される内容を示しています。

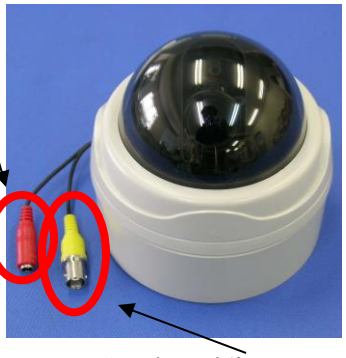
- 強い磁界や、ラジオ、TV等の無線機器が近くにある場所、衝撃を受ける恐れがある場所には設置しないでください。
- 周囲の温度と湿度が仕様範囲内の適切な場所に設置してください。
- 製品の内部に異物が入らないようにしてください。
- 強い衝撃と振動は機器の故障の原因となるため、衝撃や振動を受けない所に設置してください。
- 直射日光や熱機器を避けて設置してください。
- 異常な音や、悪臭を感じる場合は、直ちに電源プラグを抜き、販売店にお問い合わせください。

ドームカメラ本体の設置要領

このドームカメラはバリフォーカルオートアイリスレンズ付のワンケーブルドームカメラです。同軸ケーブル一本で、映像信号と電源を重畳します。電源には専用のカメラドライブユニットCV－200P4をご使用下さい。

※　このワンケーブルカメラは、ドライブユニットを使用せず、ACアダプター（DC12V）を直接接続しても使用できます。

DC12V電源端子



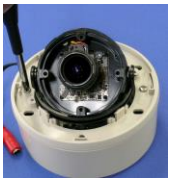
注）ドライブユニットとACアダプターは絶対に併用しないで下さい。故障の原因となります。

重畳端子（映像出力・電源入力）

設置手順

ドライバーで本体側面のネジを外し、左に少し回してドームカバーを取り外す。

カメラモジュールの横についている2つのネジを外し、下図の様に上の部分を取り除く。



カメラの設置は2通りあり、ドームカメラの上の部分をそのまま天井や壁面に取付ける方法と、下の部分の台を天井や壁面に取付けてその上に上の部分を乗せる方法があります。

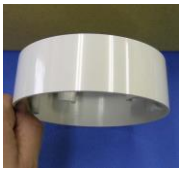
注）ドームカメラを天井または、壁面に固定する前にケーブル類はあらかじめカメラと接続しておいてください

①天井または、壁面に大きな穴を開けることができ、かつ天井裏や壁面裏に配線が出来る為、上の部分をそのまま天井や壁面に取付ける場合

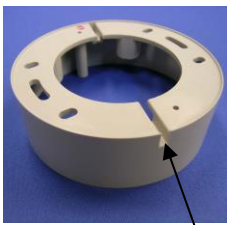
天井または、壁面に直径82mm程の穴をあけて、下図の様に奥まで差し込み、カメラに付属の4つのネジでこのカメラを固定します。

②天井や壁面に大きな穴があけられない、または、天井裏や壁面裏に配線が出来ない場合

まず下の台を天井または、壁面に取付けて、4つのネジで固定してから上のカメラ部分をそれに取付けます。そして2つのネジで台と上のカメラの部分を固定します。



天井裏や壁面裏に配線が出来ない時は、下図の様に矢印の部分を取り除き、その隙間からドームカメラの線を出してください。

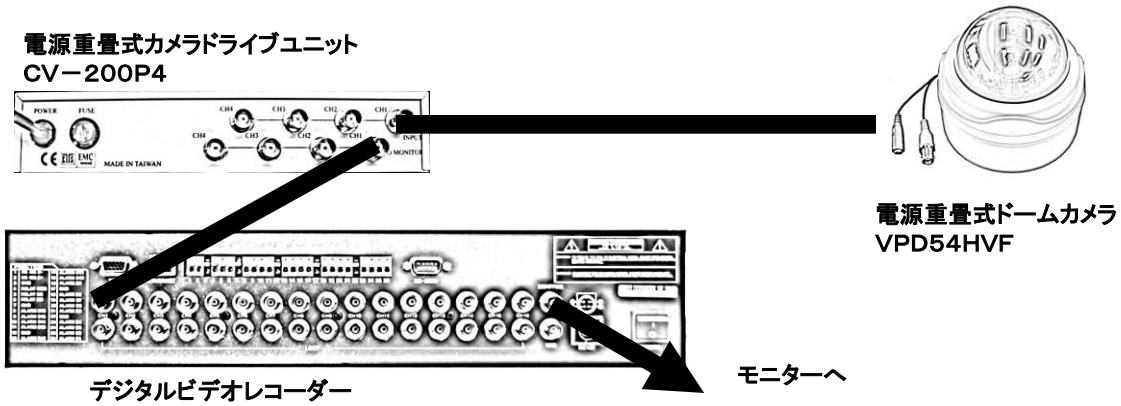


この部分を取り除く

接続例

このドームカメラはワンケーブルドームカメラですので同軸ケーブル一本で、映像信号と電源を重畳します。下図の通りカメラとドライブユニットを同軸ケーブルで接続し、ドライブユニットからその他の映像機器に接続して下さい。

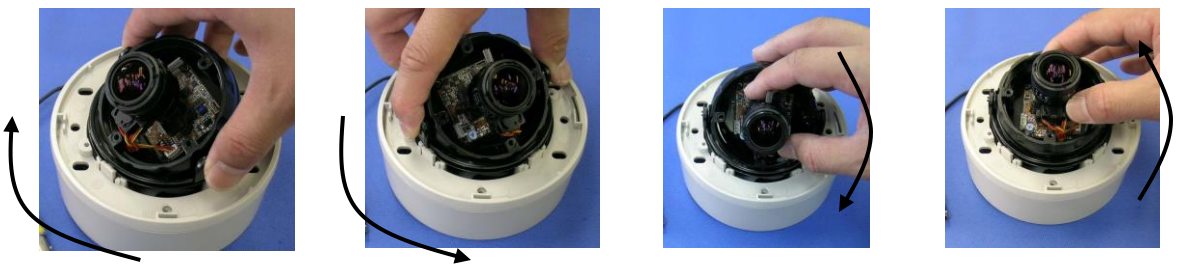
ご注意 **カメラを接続する前に必ず、機器の電源を切ってください。**
また接続方法を間違えると周辺機器の損傷を引き起こす事があります。



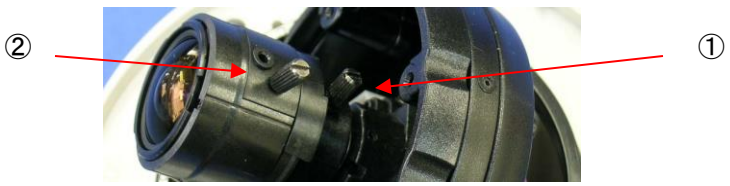
※ このワンケーブルカメラはドライブユニットを使用せず、ACアダプター（DC12V）を直接接続しても使用できます。
但し、決してドライブユニットとACアダプターを併用しないで下さい。故障の原因となります。

カメラの調節

1. **カメラシステムの接続が終わったら、カメラドライブユニットの電源を入れます。**
   カメラ電源が供給されます。
2. **映像を確認しながらカメラの向きや角度を調整し、焦点距離やピントなどを調整します 。**
   ・下図の様にカメラの上下左右の向きを調整します。

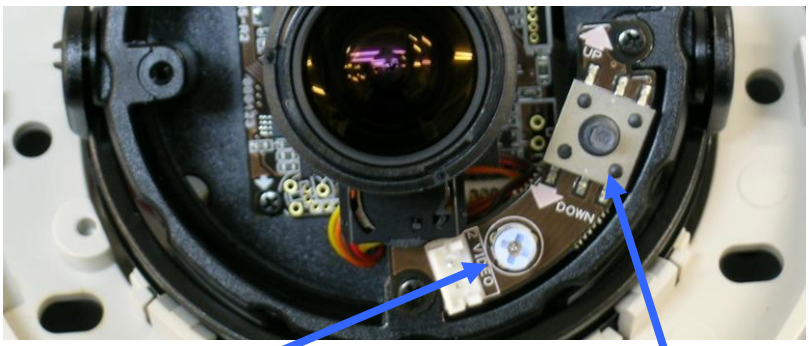


・下図の様に①で焦点距離を調整してから、②でピントの調整をおこないます。



カメラの調節

※　このカメラにはＯＳＤメニュー用のレバーとＤＣアイリスレベル調整ボリュームが付いており、詳細な設定はこのレバーを使ってモニター上で行い、ＤＣアイリスのレベル調整はＤＣアイリスレベル調整リュームで行いますが、出荷時に最適状態に調整していますので、特別の場合を除き、変更しないで下さい。



ＤＣアイリスレベル調整ボリューム

ＯＳＤメニュー用レバー

製品寸法及び仕様

	VPD54HVF
撮像素子	1/3” CCD (SONY製) 38万画素
水平画像度	500 TV本
最低被写体照度	0. 3ルクス (F2.0)
ガンマ補正	0.45
電子シャッター	1/60~1/10,000
走査方式	1/2　インターレース
同期方式	内部/外部同期
Ｓ／Ｎ比	46dB
映像出力	1.0Vp-p/75 Ohm BNC
レンズ	ﾊﾞﾘﾌｫｰｶﾙｵｰﾄｱｲﾘｽﾚﾝｽﾞF:2.6 – 6.0mm
消費電力	1.5W　(CV200P4使用時)
動作周囲温度	-10℃~+55℃
電源	CV-200P4 及び DC12V
外形寸法 / 質量	116φ　×　103H[mm] / 約300g